

NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社
2019年1月30日

日本板硝子環境アメニティ株式会社の株式譲渡について

日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下「NSG」）は、100%子会社である日本板硝子環境アメニティ株式会社（「環境アメニティ」）の全株式について、ヒビノ株式会社（東京都港区、代表取締役社長 日比野 晃久）への譲渡を決定しましたので、お知らせいたします。

環境アメニティは、長年培ってきた防音、防振音響技術をベースに、防音・防振製品の開発、ホールやスタジオの音響空間の創造、ビルや工場、及び高速道路の騒音対策等の音に関する事業において、調査、測定から設計、施工までを一貫して請け負う事でお客様に快適な音環境を提供してまいりました。これまで、継続して安定的な業績を計上してきましたが、同社の今後の発展には他社との相乗効果が必要との判断に至りました。

諸条件を検討の結果、ヒビノ株式会社への譲渡が、環境アメニティの企業価値向上に最も寄与するものと考え、譲渡することといたしました。

譲渡金額は 19.5 億円、譲渡実行日は 2019 年 4 月 1 日を予定しております。また、2019 年 3 月期および 2020 年 3 月期において、本譲渡による NSG 連結業績への影響は軽微です。

日本板硝子環境アメニティ株式会社の概要（2018年3月31日現在）

(1) 名称	日本板硝子環境アメニティ株式会社
(2) 所在地	東京都港区高輪三丁目5番23号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 一色 伸悟
(4) 事業内容	音響・防音・防振等に関する設計、工事監理等
(5) 資本金	90 百万円
(6) 設立年月日	1988 年 2 月 5 日
(7) 直近売上高	4,631 百万円（2018 年 3 月期）

ヒビノ株式会社の概要（2018年3月31日現在）

(1) 名称	ヒビノ株式会社
(2) 所在地	東京都港区港南三丁目5番14号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 日比野 晃久
(4) 事業内容	音響機器販売・施工事業、映像製品の開発・製造・販売事業、コンサート・イベント事業等
(5) 資本金	1,749 百万円
(6) 設立年月日	1964 年 11 月 13 日
(7) 直近売上高	29,732 百万円（2018 年 3 月期）

以上

日本板硝子株式会社（NSGグループ）は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918年に創業し、グループ従業員数は約27,000人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100カ国以上で製品の販売を行っています。<http://www.nsg.co.jp>